大阪情報コンピュータ専門学校　授業シラバス　（2025年度）

専門分野区分	ネットワーク	科目名	情報セキュリティ	科目コード	T1430A5
配当期	後期	授業実施形態	通常	単位数	4 単位
担当教員名	坂ノ下　勝幸	履修グループ	3A(KS/SI)	授業方法	講義

実務経験の内容	IT企業で約20年、システムの開発・サポート業務（人事総務・営業支援など）を担当しつつ、社内外の人材育成（IT基礎からコンサルタントまで）を実施した経験を活かし、分かりやすい内容の講義を実施する。
学習一般目標	情報セキュリティの目的と役割の理解、及び、設計の考え方を把握出来るようになること 1)情報セキュリティの基本的な考え方、マネジメントを理解できる 2)情報システムへの脅威を理解できる 3)情報セキュリティ対策技術を理解できる 4)情報セキュリティ対策における設計の考え方を理解できる
授業の概要および学習上の助言	情報漏えい事件やネットワークからの攻撃など、個人情報保護や情報セキュリティに対する社会全体の認識が高まっている。講義では「情報セキュリティ」における基本的な知識と考え方を幅広く学び、設計の考え方を理解することを目標とする。 併せて、セキュリティに関するニュースやインシデント（事件・事故）も共有する。
教科書および参考書	教科書：情報セキュリティの技術と対策がしっかりわかる教科書 参考資料：内閣サイバーセキュリティセンター（著） インターネットの安全・安心ハンドブック、情報セキュリティハンドブック、サイバーセキュリティ関係法令Q&Aハンドブック
履修に必要な予備知識や技能	Windows 10、Windows Server OS、Linux OS、ネットワークの基礎知識の所持者を対象とするため、これまで学んできたプログラム・OS・ネットワークの振り返りをしておくことが望ましい。
使用機器	ノートPC
使用ソフト	特になし

学習到達目標

学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標
1	情報セキュリティについての基本的な考え方・知識を理解する
2	情報セキュリティ対策における設計の考え方、及び、具体的対策を提示できる
3/5	情報セキュリティ分野に関心を持ち、意欲をもって取り組めることができる

達成度評価

評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表（口頭・実技）	作品	ポートフォリオ	その他	合計
学部DP	1.知識・理解			40					40
	2.思考・判断			10				10	20
	3.態度							20	20
	4.技能・表現								
	5.関心・意欲							20	20
総合評価割合				50				50	100

評価の要点

評価方法	評価の実施方法と注意点

試験	試験は行わない
小テスト	なし
レポート	期中・期末にレポートの提出を求める
成果発表（口頭・実技）	なし
作品	なし
ポートフォリオ	なし
その他	授業への出席、取り組みなどを含め総合的に判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題（予習・復習）
第1回	講義全体の説明 情報セキュリティの概念、情報セキュリティポリシ、リスクマネジメント	講義	
第2回	技術的脆弱性 脅威	講義	
第3回	脅威	講義	
第4回	IPA 10大脅威（個人編） IPA 10大脅威（企業編）	講義	
第5回	LANの基礎技術 インターネットの接続方法	講義	
第6回	アクセス制御 暗号化技術	講義	
第7回	認証技術 ディジタル署名	講義	
第8回	セキュアプロトコル 人的セキュリティ対策	講義	
第9回	物理的セキュリティ対策 技術的脆弱性対策の考え方	講義	
第10回	ネットワークセキュリティ対策	講義	
第11回	ネットワークセキュリティ対策 サーバセキュリティ対策	講義	
第12回	アプリケーションセキュリティ対策	講義	
第13回	総復習	講義	
第14回	課題解決授業１	遠隔授業 実施時期：6期	
第15回	課題解決授業２	遠隔授業 実施時期：8期	